

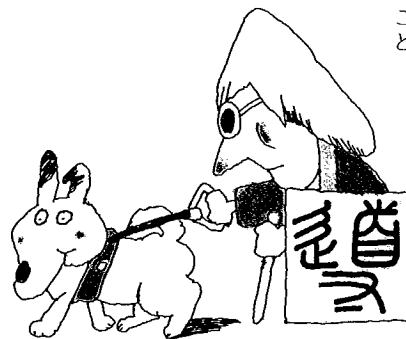
導

ドウ
みちびく

5年

15画
竹首道道導

なりたち 基準の意味の寸と道との会意形声字。より所となる基準に従って「みちびきおしえる」ことを表した字。「みちびく」こと。おしえること。



いみじゆく
▼みちびく。教える。
指導：直接、教え導くこと。
先導：先に立って案内すること。

誘導：ある所まで誘い導くこと。
導入：導き入れること。
先進技術を導入する。
導師：人を仏道に導く者の意味で、①仏や菩薩(びつ)②法会や葬儀を中心となって行う僧。

補導：青少年が健全な方向に進むように指導すること。
▼熱や電気を伝える。
導体：熱や電気をよく伝える物体。
導火線：①火薬を爆発させる火を伝える線。②事件を起こすきっかけとなるもの。
よみかた 引導・訓導・善導・伝導・半導体

尊

ソン
たつとい・たつとぶ・とうと

6年

12画
ソヤ首首尊

なりたち 酒をいれておく容器の形を表した酉と、両手を表した卍との会意字。今は卍が右手の意味の寸に変わった。酒だるをささげて貴人を「たつとぶ」ことを表した。転じて「たつ」といふこと。



いみじゆく

▼たつとぶ。たつとい。
尊敬：尊び敬うこと。
尊重：尊び重んじること。
用例 少数意見を尊重する。
用例 仏法を尊崇する。
尊大：偉そうな、高ぶった態度。

自尊：①自分で自分を偉いと思ひ込むこと。②自分を大事にし、誇りを持つこと。
例 自尊心
▼たつとい人や神仏。例 釈尊
目上の人や相手に関したことを敬ってつける言葉。
尊顔：相手の顔を敬って言う。
用例 御尊顔を拝する。
尊名：相手の名前を敬って言う。
用例 御尊名はかねてからうけたまわっております。
よみかた 尊父・地蔵尊・本尊

尊専

守

シュ・ス
まもる・もり

3年

6画
一匸守守

なりたち 基準の意味の寸と家の意味の宀との会意字。家には守るべき基準があり、それが守られて初めて成り立つ家と基準とで「まもる」ことを表した。



いみじゆく

▼まもる。
守護：①守ること。②鎌倉(かまくら)時代、諸国の警備に当たった役人。

守備：敵の攻撃に対して守り備えること。
守衛：建物の警備をし、人の出入りに注意する役の人。
守勢：敵の攻撃から身を守るだけで、自分から攻撃する力を持たない状態。反攻勢
保守：①これまでのやり方を守つていこうとする態度。
革新：②機械などが正常に働くよう、調べたり手入れをしたりすること。例 保守点検

地方の長官。
太守：①一國以上を領有した大名。②昔の中国の、郡の長官。
よみかた 子守・死守・留守

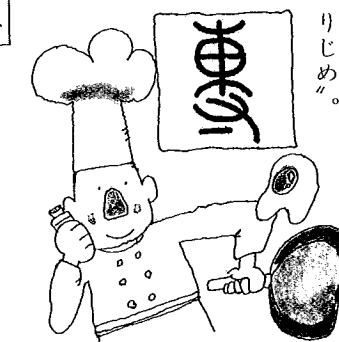
専

セン
もつぱら

6年

9画
一匸百宙専

なりたち 糸巻きの形を表した卍と、右手の意味の寸との会意字。糸巻きに糸を巻く時にはこれに専心しないと糸がもつれて大変である。心を「もつぱら」にすることを表した字である。「それひとつ」ひとりじめ。



いみじゆく

▼もつぱら。いちずに。
専一：一つのことに心を集中すること。用例 学問専一に
二ころがける。
専念：一つのことに心を集中して励むこと。専心。用例 家業に専念する。
専門：一つの事について深く研究すること。例 専門家
専攻：ある一つの学問を深く研究すること。用例 東洋哲学を専攻する。

▼ひとりじめにする。
専有：ひとりじめにすること。
専行：自分勝手に言うこと。
例 独断専行
専横：わがまま勝手にふるまうこと。